

2022年度 北海道シニアサッカー連盟 第1回常任理事会 次第

1. 日 時 2022年6月4日(土) 16:00~18:00

2. 会 場 札幌市中央区北2西2 STV北2条ビル地下会議室

3. 出席者 23名

【会場出席】松本会長、工藤副会長、佐藤理事長、伊東・二川・小坂副理事長、水落・眞木常任理事、松本健・亀山・荒川常任理事、西川EAの12名

【web出席】三浦・小笠原副会長、紺野・小田中・松本真・飯田常任理事、村山EAの7名

【オブザーバー出席】

(会場) 神谷理事、(web) 高橋(苫小牧)・三ヶ山(オホーツク)・木村(釧路)理事の4名

【欠席】三國・小林・佐藤晃・吉田常任理事

4. 会長挨拶

・松本会長より挨拶。

5. 議 題

5.1 報告事項

5.1.1 2021年度理事総会議事録(令和4年4月16日実施)・・・佐藤理事長

・資料1~6項目のとおり。

5.1.2 2022年度JFAシニア種登録及びシニアサッカー連盟登録状況・・・佐藤理事長

・資料7~9項目

・2022年度のシニア連盟登録状況は、現時点で118チーム(新規5チーム・変更8チーム・今年度登録辞退3チーム)・2502名であり、予定していたチームは概ね登録済み。

5.1.3 事業報告

(1) 5/3(火祝)~4(水祝) 全道シニア8人制サッカー大会(東雁来公園)・・・二川副理事長

・資料10~13項目

・過去2年間はコロナの影響により開催出来なかったが、3年ぶりに開催。参加チーム数も45チームと過去最多の参加チーム数となった。

・1チーム4試合で試合を組みたかったが、チーム数が多いため1チーム3試合行い各ブロックで順位を決めた。

・特に大きな怪我人もなく、今期最初の事業としては無事終了した。

(2) 7/2(土)~3(日) シニア8ツアー(中標津)→コロナで中止・・・【資料なし】

・自治体の意向でコロナのため中止となった。

(3) 6/18(土)~20(月)全国70・60(愛媛県松山市)・・・佐藤理事長

・資料14~15項目

・70部門は函館四十雀70、60部門は室蘭シニア60サッカークラブと札幌60CERIE鳥が出場予定。

(4) 6/25(土)~27(月)全国050(千葉県市原市)・・・佐藤理事長

・資料16~17項目

・札幌50CERIE鳥が出場予定。

(5) 各地区リーグの状況・・・【資料なし】各地区口頭により状況報告

1) 道北地区

・5月29日よりリーグ戦を開始したが、天塩川サッカー場の芝の状態が悪く、急遽士別市役所の補正予算で復旧補修を行うこととなった。その影響で7・8月は天塩川サッカー場の使用できないため、代替会場として剣淵町・当麻町・芦別市の3箇所を検討中。リーグ戦の日程変更は今の所ない。(松本健常任理事)

2) 道東地区

- ・十勝地区は、6月12日よりリーグ戦開幕を予定しており、会場の確保も問題なし。60リーグは2チームが登録しており、2チームで行っていく予定。(松本真常任理事)
- ・釧路地区は、5月22日よりリーグ戦を開幕したが、7チームと奇数なので1チーム試合のないチームある。明日6月5日のリーグ戦で未実施チームの結果を加えてシニア連盟に結果を報告予定。(木村理事)
- ・オホーツク地区は、6月5日よりリーグ戦開幕予定で、会場の確保も問題なし。(三ヶ山理事)

3) 道南地区

- ・道南地区は、5/15よりリーグ戦を開幕し、10/16まで全11節を予定。明日第3節を函館トルナーレで60・50リーグを開催予定。第1節(5/15)室蘭地区伊達大滝グラウンドにおける芝の育成不良で延期になったが、今後も予定通り進めていく。(紺野常任理事)

4) 道央地区

- ・道央地区40・50は、5/22よりリーグ戦開幕。今年度は新規チームが増えたことにより例年10節で行っていたが11節に増やして通常通り開催。(佐藤英理事長)
- ・道央地区60・70は、メンバー集めに苦労しているが何とか開催している。新しく60に入ってきたプレイヤーが若干荒っぽいプレーが多い。この年代は選手寿命に直結してしまうので各チーム代表者及び監督に注意喚起していきたい。(水落常任理事)

5.2 協議事項

5.2.1 2022年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・佐藤理事長

- ・資料19項目のとおり、4/16の理事総会から変更なし。

5.2.2 シニアサッカー事業開催要項

(1) 開催要項一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・二川副理事長

- ・資料20～23項目のとおり、こちらも4/16の理事総会から変更なし。

(2) 7/16(土)～18(月祝)全道シニア40大会(苫小牧地区)・・・・・・・・・・二川副理事長

- ・会場は苫小牧緑が丘サッカー場(天然芝1面・人工芝1面)で準備している。5/23に苫小牧地区サッカー協会と事前打合せを実施し、その際の質疑等については佐藤理事長・二川副理事長・伊東事務局長に相談している。6月22日に苫小牧地区の実行委員会を開催予定で、この中でコロナ対策や隣の会場を使用する3種・4種役員との連携等について協議する。(高橋理事)
- ・大会予算については、一度予算案を作成したが、佐藤英理事長・伊東事務局長にアドバイスを頂いたもので、精査して再提出する。(高橋理事)
- ・試合球(8球)は眞木常任理事に手配し入荷済みで、優勝カップのレプリカとMVPの盾は発注済みである。(高橋理事)
- ・理学療法士は、神谷理事に手配していただき、初日と二日目は2名、3日目は1名確保した。(高橋理事)
- ・審判については、6/10を目処に苫小牧地区審判委員長に調整していただき、不足する場合はシニア連盟に派遣を要請したい。(高橋理事)
- ・天然芝へのライン引きは苫小牧地区サッカー協会で行う。(苫小牧地区高橋理事)
- ・役員配置計画等が決まりましたら教えて下さい。(佐藤英理事長)→現時点で8名程度を予定している。(高橋理事)
- ・会場にAEDが設置されているか?(二川副理事長)→設置してあると思うが、場所を含めて確認する。(高橋理事)

(3) 7/27(水)・28(日)全道シニア70大会(道央地区札幌市)運営:シニア連盟(道央60)・二川副理事長

- ・平日開催のため、松本会長を中心に道央60部門で準備・運営をお願いしたい。ボールボーイの配置・

役員人数の確認（資料 26 項目）をお願いしたい。

- ・承知した。（松本会長）
- ・監督会議は B 会議室で実施予定なので、次第も準備。

(4) 9/17(土)～19(月祝) 全道シニア 60 大会(釧路地区釧路市) 二川副理事長

- ・釧路地区サッカー協会と調整し準備している。（木村理事）
- ・連絡体制は二川副理事長→木村理事→釧路協会と考えている。
- ・グラウンドの割振りに偏りが無いように編成していただきたい。（松本会長）

(5) 9/23(金祝)～25(日) 全道シニア 50 大会(道北地区士別市) 二川副理事長

- ・天塩川サッカー場の芝が荒れているとの報告が道北地区からあったが、9/23～25 の全道 50 大会には問題はないと考えている。
- ・全道大会まで修復・養生期間にあてるが、どこまで回復するか検討がつかない。昨年度のダメージが酷く、かなり凸凹の状態ではある。開催できる状態にまで持っていきたいと思うが、参加チームにはこのことを認識していただきたい。（村山 EA）

(6) 8/27(土)・28(日) 北海道シニアオープン大会(空知地区夕張栗山) 運営：シニア連盟(道央地区)

- ・夕張・栗山の 2 会場で開催予定。（二川副理事長）

(7) 全道大会のカテゴリー別出場チーム 二川副理事長

- ・資料 34・35 項のとおり。

5.2.3 2022 度以降の全道シニア大会/主管予定について 二川副理事長

- ・資料 36 項目
- ・2022 年度までは確定しているが、2023 年度主管について確認したい。（二川副理事長）
- ・シニア 40 大会（十勝）について、十勝開催で調整する。（松本真理事）
- ・シニア 50 大会（道央）については、小樽・千歳の担当者と二川副理事長が調整する。
- ・シニア 60 大会（網走開催）について、網走または北見で考えている。（三ヶ山理事）
- ・北海道シニア 8 ツアー（中標津開催）は、ここ 2 年間コロナの影響で中止したが、次年度再度スライドすべきか？（二川副理事長）→2 年連続で中止になり申し訳無いが引き続き根室地区（中標津）で開催したいと考えていると根室地区山田理事が話していたとのこと。山田理事に再度確認してみる。（木村理事）

5.2.4 ねんりんピックについて 松本会長

- ・資料 37～43 項目
- ・北海道（今年は釧路地区）と札幌市の 2 枠の割当があるが、予定していた札幌のチームが辞退したため、札幌市分をシニア連盟選抜として、札幌の各チームより 2 名程度選出して出場する予定。
- ・20 周年記念で特別功労賞を受賞された道内最高齢選手である伊賀猛さん（87 歳）と伊東事務局長を参加させたいと考えている。
- ・開催地は、2023 年度が愛媛、2024 年が鳥取、2025 年が未定だが、北海道枠としては、各々小樽地区、室蘭地区、千歳地区を考えている。

5.2.5 勉強会について 佐藤理事長

- ・資料 44 項目
- ・今年度から本格的に開催していきたい。
- ・検討項目は、(1) 10 年後シニア種のあり方、(2) シニアカテゴリの普及、(3) 女子部門との連携、(4) 審判、(5) 連盟予算等会計関連、(6) 道外地域との交流を予定している。
- ・検討体制は、座長、構成員数名、オブザーバーの小ワーキンググループ制とし、検討項目ごとに座長を中心に実施する。
- ・具体的な検討方針や進め方については座長に委ねるが、検討手順の例として骨子法による整理（現状

把握（分析）・課題・問題点・解決策・具体策などを体系的に整理）を紹介。

- ・静岡で開催されているシニアフェスティバル（40～80代）が非常に素晴らしい大会なので、こういう大会に積極的に参加してほしい。また、北海道へ招待出来る体制作りもこれからは必要なので、全国大会参加チームは他県との交流も積極的に行ってほしい。（松本会長）

5.3 その他

(1) 女子委員会(エイトリーグ)への協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・伊東事務局長

- ・資料 46～50 項目
- ・5/28（土）SSAP 人工芝は、眞木・飯田・伊東が稼働
- ・6/18（土）SSAP 人工芝は、工藤・山浦・伊東が稼働予定。
- ・7/16（土）東雁来西公園は、全道 40 大会と重複のため、現時点で未定だが、松本健常任理事が稼働予定。
- ・5/28 の参加チームは道央地区が多かったが、函館から 1 チーム、稚内から 1 チーム、旭川から 2 チーム（1 チームを 2 チームに分けた）の合計 13 チームが参加した。年齢は高校生からシニア世代まで幅広く、昨年度は 1 回しか開催されなかったのが今年度は遠方も含めて楽しみにされていた。（伊東副理事長）

(2) 盤溪サッカー場で開催しているシニアサッカー練習会・・・・・・・・・・・・・・・・・・眞木常任理事

- ・毎週火曜日に平均 20 名程度で実施している。
- ・審判も未経験者がいたがシニア役員の指導を素直に聞き入れて競技に参加していた。（眞木常任理事）

(3) 20 周年記念誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・佐藤理事長

- ・シニア連盟 20 周年記念誌は 5/21（月）発送済みで、色々な方からお礼のメールを頂いた。

(4) 連盟ピステ

- ・プラシャツは完成し適宜発送している。ピステは納品まであと 1 ヶ月程度かかる見込み。（眞木常任理事）
- ・購入した連盟役員の代金については、商品が届いた後に、夕張大会で直接支払い、またはシニア連盟の口座に振込をお願いしたい。（伊東事務局長）

(5) 次回常任理事会

- ・次回常任理事会 9/3（土）第 2 回、12/3（土）第 3 回、2/18（土）第 4 回 予定しているが、どこかで道北開催をやりたい。（佐藤理事長）

以上。